

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

保護者等数(児童数)32名

回収数27

割合 84%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	2			利用者の増加や1階の様式替えによりホールが狭くなり、危ないと感じる事が増えた。入れ替え時間をずらす等の対応を検討していく必要があるかもしれない。	ブレイルームでの過ごし方も療育の一環とし、落ち着いて遊べるよう支援します。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	26				職員数の配置は適切だが予約が思うように取れない。時間枠に対して利用者の人数が見合っていないように感じる。	事業所を増やすことで希望になるべく沿えるよう、改善に努めております。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	8			しっかり見ていない	段差をなくしたり、クッション材を使用したりすることで、可能な限りの危険を回避の工夫をしております。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	27					
	⑤ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	26	1				
	⑥ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	27					
	⑦ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	27					
	⑧ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13	8	6			事業所としてこれまで参加をしていなかったため、今後、そのような機会がある時には積極的に検討していきたいと思ます。
	⑨ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27					
	⑩ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	26	1				
保護者への説明等	⑪ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	16	6	4		利用し始めて間もないためわからない、年に何回か保護者交流会以外にペアレント・トレーニング(保護者10名以下位)で開催されると良い	児童発達支援計画又は、放課後等デイサービス計画に基づき、家族支援についての研修、目標の共有を行うよう今後も努めます。小規模でのペアトレの機会を今度の課題として検討していきます。
	⑫ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	27					
	⑬ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24	2	1			日々、研修を行い積極的に事業所内相談の機会を増やしています。
	⑭ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	25	2			子どもへの対応の変更をお願いした際基本的にはすぐ対応してもらっているが、職員数の増加により情報共有が間に合っていないことがあるため、定期的に事業所や各子供への対応方針を確認してほしい	定期的に職員同士が共有できる機会を増やし、共通認識を高めていくよう努めます。

※この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。